

国公立大学振興議員連盟 第16回総会

2019年11月27日（水）9:00

参議院議員会館1階 講堂

地域と公立大学の未来

3つの危機への対応

学生が地域で安心して学ぶために

一般社団法人 公立大学協会
会長 鬼頭宏（静岡県立大学長）

1 経済格差という危機への対応

相対的に厳しい経済状態におかれている
公立大学生

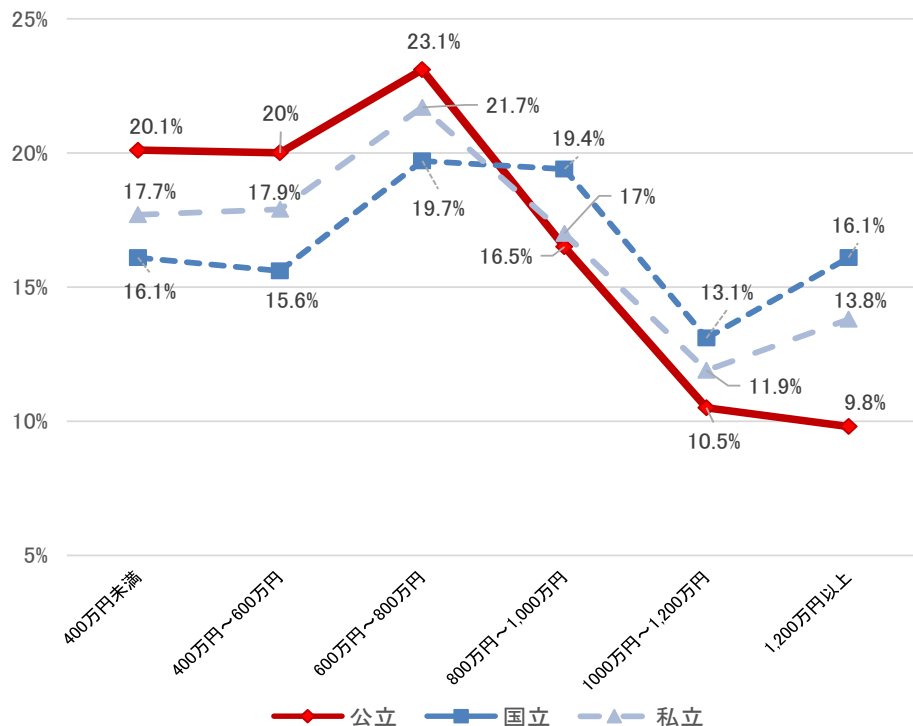
オールジャパンで行われる
高等教育の修学支援新制度への期待は高い

公立大学の設置自治体の責任ある財政措置と
国による確実な支援の実施が求められる

公立大学生は相対的に 家庭の所得が低い

授業料減免制度が 新たな修学支援制度へと移行

家庭の年収と世帯割合(2016年)



同じ家庭の
姉妹が進学
したのに…



2 災害多発という危機への対応

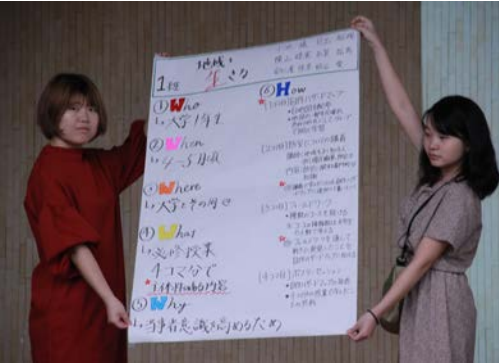
公立大学学生大会(LINKtopos2019)

2011年、岩手県立大学を拠点とした復興支援活動に参加した公立大学生たちにより組織され、毎年開催。

今年は、**高知県黒潮町**で開催。

南海トラフ地震発生時には、34.4メートルの津波が襲来。

防災先進自治体黒潮町において、多発する我が国の災害に向き合うための、大学、学生、教育研究の在り方について議論。



118名の学生及び30名の教職員が集った。(9/1~9/3開催)



3 地域の存立という危機への対応

公立大学システム全体の信頼性を自ら高める。

自治体の行う法人評価

信頼性と妥当性のある認証評価

大学団体が自ら定めるガバナンスコード

地域の高等教育に対しては

連携を円滑に進めるための枠組みづくりなど

国の支援が必要

信頼性を守るトライアングル

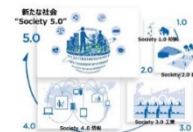
新たな公立大学の可能性

新たな公立大学(広島県、三条市)
私大の公立化(旭川市)
短大の四年制化(川崎市)
専門職大学(静岡県2、兵庫県1…)



地域における取組みの評価

Project Based Learning
Public Engagement



Society 5.0



SDGs

信頼性の担保 ガバナンス・コード 公立大学協会

政策志向
学習

分野別
評価

信頼と連携の形成

特色の伸展を促す

一体化した
質保証システム

評価の相互活用
(地独法第79条)

IRの
共通化

効率的運営を支援
法人評価

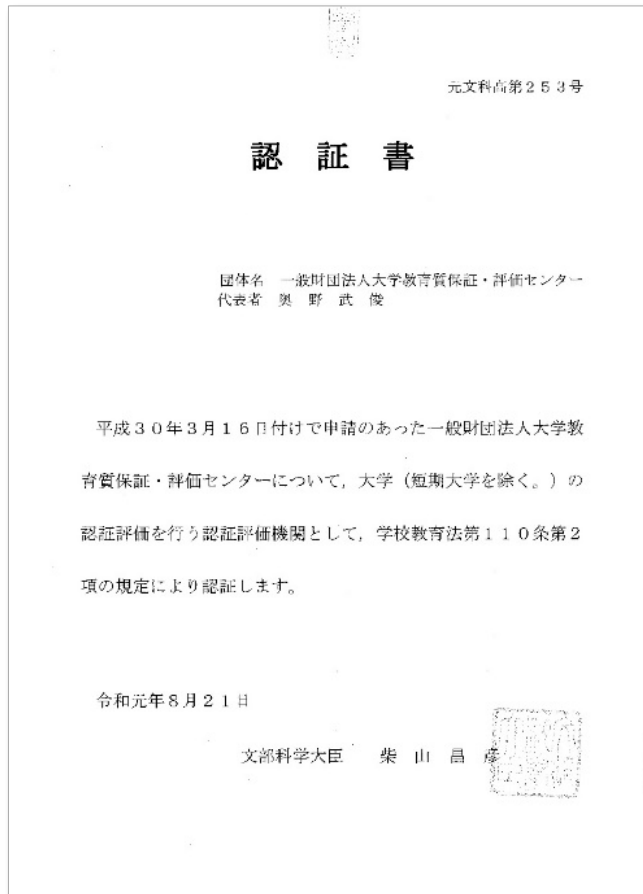
設置団体毎の法人評価委員会

大学を「見える化」
認証評価

大学教育質保証・評価センター

一般財団法人 大学教育質保証・評価センター

1年5か月の審査を経て、**2019年8月21日**文部科学大臣の認証を得る



文部科学大臣の認証書



シンボルマーク

3つの評価基準の特徴を表している。

- ① 十角形は、基準1の10項目にわたる法令適合性評価。
- ② 五角形は、基準2の水準向上に用いるレーダーチャート。
- ③ 三角形は、基準3の特色ある教育研究の評価観点の多元化。（トライアングレーション・三角測量）。